

考試科目	日本文學	614 所	別	日本語文學系	考試時間	3 月 18 日 星期日	第 3 / 4 節
------	------	----------	---	--------	------	-----------------	-----------

一、次のA群の作品・流派はB群のどの作家、種類に属するものか、1～24の()の中にB群の番号を記入しなさい。(10%)

A群：		B群：	
1.『古今集』編纂者()	11.『新生』()	①葛西善蔵	⑪北村透谷
2.白樺派()	12.新感覚派「機械」()	②鴨長明	⑫滝沢馬琴
3.「人生に相渉るとは何の謂いぞ」()	13.「歴史其儘と歴史離れ」()	③森鷗外	⑬坪内逍遙
4.『奥の細道』()	14.「一寸法師」()	④藤原俊成	⑭歴史物語
5.『南総里見八犬伝』()	15.『海と毒薬』()	⑤国木田独歩	⑮松尾芭蕉
6.『浮雲』()	16.「春の鳥」()	⑥島崎藤村	⑯谷崎潤一郎
7.心境小説「哀しき父」()	17.『痴人の愛』()	⑦御伽草子	⑰紀貫之
8.『大鏡』()	18.『斜陽』()	⑧鶴屋南北	⑱安岡章太郎
9.『東海道四谷怪談』()	19.幽玄体()	⑨横光利一	⑲有島武郎
10.『海辺の光景』()	20.『方丈記』()	⑩太宰治	⑳遠藤周作

二、次の古典の原典を現代語訳してみよう。(27%)

(1)〈さて、池めいてくぼまり、水漬ける所あり。ほとりに松もありき。五年六年のうちに、千年や過ぎにけむ、かたへはなくなりけり。今生ひたるぞ交じれる。大方のみな荒れにたれば、「あはれ。」とぞ人々言ふ。思ひ出でぬことなく、思ひ恋しきがうちに、この家にて生まれし女子の、もろともに帰らねば、いかがは悲しき。船人もみな、子たかりてののしる。かかるうちに、なほ悲しきに堪へずして、ひそかに 心知れる人と言へりける歌、

生まれしも帰らぬものをわが宿に小松のあるを見るが悲しさ
とぞ言へる。なほ飽かずやあらむ、また、かくなむ。

見し人の松の千年に見ましかば遠く悲しき別れ背ましや
忘れがたく、口惜しきこと多かれど、え尽くさず。とまれかうまれ、とく破りてむ。〉(『土佐日記』「帰京」)(6%)

(2)〈昔、東の五条に大後の宮おはしましける西の対に住む人ありけり。それを本意にはあらで、心ざしふかかりける人、行きとぶらひけるを、む月の十日ばかりのほどに、ほかにかくれにけり。ありどころは聞けど、人の行き通ふべき所にもあらざりければ、なほ憂しと思ひつつなむありける。又の年のむ月に、梅の花ざかりに、去年を恋ひて、行きて、立ちて見、みて見、見れど、去年に

2007/3/15 備考試験題随巻繳交

命題委員：

027(簽章) 96 年 3 月 15 日

命題紙使用説明：1. 試験將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考 試 科 目	日 本 文 學	6141 所 別	日 本 語 文 學 系	考 試 時 間	3 月 18 日 星 期 日	第 3 / 4 節
---------	---------	-------------	-------------	---------	-------------------	-----------

似るべくもあらず。うち泣きて、あばらなる板敷に月のかたぶくまでふせりて、去年を思ひいでてよめる、

月やあらぬ春や昔の春ならぬわが身ひとつはもとの身にして
とよみて、夜のほのぼのとあくるに、泣く泣く帰りにけり。)

(『伊勢物語』第四段【月やあらぬ】)(6%)

- (3) 〈花はさかりに、月はくまなきをのみ見るものかは。雨にむかひて月をこひ、たれこめて春の行方知らぬも、なほ哀に情ふかし。咲きぬべきほどの梢、散りしをれたる庭などこそ見所おほけれ。歌の詞書にも、「花見にまかれりけるに、はやく散り過ぎにければ」とも、「さはる事ありてまからで」なども書けるは、「花を見て」といへるに劣れる事かは。花の散り、月の傾くを慕ふならひはさる事なれど、ことにかたくななる人ぞ、「この枝、かの枝散りにけり。今は見所なし」などは、いふめる。〉

(『徒然草』第百三十七段【花はさかりに】)(5%)

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| (4) 淡海の海夕波千鳥汝が鳴けば情もしのに古思ほゆ | 柿本人麿 (2%) |
| (5) 春の野に霞たなびきうら悲しこの夕かげに鶯鳴くも | 大伴家持 (2%) |
| (6) わが庵は都の辰巳しかぞすむ世をうち山と人はいふなり | 喜撰法師 (2%) |
| (7) こがらしや頬腫痛む人の顔 | 松尾芭蕉 (2%) |
| (8) ひいき目に見てさへ寒きそぶりかな | 小林一茶 (2%) |

三、次の2つの作品の解説を行い、特に下線部に留意し、3つの設問にそれぞれ 200 字以内で 答えなさい。(18%)

(1) 〈(一)

ある日の事でございます。御釈迦様は極楽の蓮池のふちを、独りでぶらぶら御歩きになっ
ていらっしゃいました。池の中に咲いている蓮の花は、みんな玉のようにまっ白で、そのまん中にある金
色の蕊からは、何とも云えない好い匂が、絶間なくあたりへ溢れて居ります。極楽は丁度朝なので
ございましょう。

やがて御釈迦様はその池のふちに御佇みになって、水の面を蔽っている蓮の葉の間から、ふと下
の容子を御覧になりました。この極楽の蓮池の下は、丁度地獄の底に当って居りますから、水晶の
ような水を透き徹して、三途の河や針の山の景色が、丁度覗き眼鏡を見るように、はっきりと見え
るのでございます。

するとその地獄の底に、犍陀多と云う男が一人、ほかの罪人と一しょに蠢いている姿が、御眼に
止まりました。この犍陀多と云う男は、人を殺したり家に火をつけたり、いろいろ悪事を働いた大
泥坊でございしますが、それでもたった一つ、善い事を致した覚えがございします。と申しますのは、
ある時この男が深い林の中を通りますと、小さな蜘蛛が一匹、路ばたを這って行くのが見えました。

2007/3/15 備考 試 題 隨 卷 繳 交

命 題 委 員 :

028 (簽章) 96 年 3 月 15 日

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。

2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。

3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考 試 科 目	日 本 文 學	6141 所 別	日 本 語 文 學 系	考 試 時 間	3 月 18 日 星 期 日	第 3 / 4 節
---------	---------	-------------	-------------	---------	-------------------	-----------

そこで犍陀多是早速足を挙げて、踏み殺そうと致しましたが、「いや、いや、これも小さいながら、命のあるものに違いない。その命を無暗にとると云う事は、いくら何でも可哀そうだ。」と、こう急に思い返して、とうとうその蜘蛛を殺さずに助てやったからでございます。

御釈迦様は地獄の容子を御覧になりながら、この犍陀多には蜘蛛を助けた事があるのを御思い出になりました。そうしてそれだけの善い事をした報には、出来るなら、この男を地獄から救い出してやろうと御考えになりました。幸い、側を見ますと、翡翠のような色をした蓮の葉の上に、極楽の蜘蛛が一匹、美しい銀色の糸をかけて居ります。御釈迦様はその蜘蛛の糸をそっと御手に御取りになって、玉のような白蓮の間から、遥か下にある地獄の底へ、まっすぐにそれを御下しなさいました。

(二)

こちらは地獄の底の血の池で、ほかの罪人と一しょに、浮いたり沈んだりしていたでございます。何しろどちらを見ても、まっ暗で、たまにそのくら暗からぼんやり浮き上っているものがあると思ひますと、それは恐い針の山の針が光るのでございますから、その心細さと云ったらございませぬ。その上あたりは墓の中のようにしんと静まり返って、たまに聞えるものと云っては、ただ罪人がつく微な嘆息ばかりでございます。これはここへ落ちて来るほどの人間は、もうさまざまな地獄の責苦に疲れはてて、泣声を出す力さえなくなっているでございます。ですからさすが大泥坊の犍陀多も、やはり血の池の血に咽びながら、まるで死にかかった蛙のように、ただもがいてばかり居りました。

ところがある時の事でございます。何気なく犍陀多が頭を挙げて、血の池の空を眺めますと、そのひっそりとした暗の中を、遠い遠い天上から、銀色の蜘蛛の糸が、まるで人目にかかるのを恐れるように、一すじ細く光りながら、するすると自分の上へ垂れて参るのではございせんか。犍陀多はこれを見ると、思わず手を拍って喜びました。この糸に縋りついて、どこまでものぼって行けば、きっと地獄からぬけ出せるのに相違ございせん。いや、うまく行くと、極楽へはいる事さえも出来ましょう。そうすれば、もう針の山へ追い上げられる事もなくなれば、血の池に沈められる事もある筈はございせん。

こう思いましたからは、早速その蜘蛛の糸を両手でしっかりとつかみながら、一生懸命に上へ上へとたぐりのぼり始めました。元より大泥坊の事でございますから、こう云う事には昔から、慣れ切っているでございます。

しかし地獄と極楽との間は、何万里となくございすから、いくら焦って見た所で、容易に上へは出られませぬ。ややしばらくのぼる中に、とうとう犍陀多もくたびれて、もう一たぐりも上の方へはのぼれなくなりました。そこで仕方がございせんから、まず一休み休むつもりで、糸の中途にぶら下りながら、遥かに目の下を見下しました。

すると、一生懸命にのぼった甲斐があつて、さっきまで自分がいた血の池は、今ではもう暗の底

2007/3/15 備考 試 題 隨 卷 繳 交

命 題 委 員 :

029 (簽章) 96 年 3 月 15 日

命題紙使用說明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。

2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。

3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考 試 科 目	日本文學	644 所 別	日本語文學系	考 試 時 間	3 月 18 日 星期日	第 3 / 4 節
---------	------	------------	--------	---------	-----------------	-----------

にいつの間にかかくれて居ります。それからあのぼんやり光っている恐しい針の山も、足の下になってしまいました。この分でのぼって行けば、地獄からぬけ出すのも、存外わけがないかも知れません。犍陀多是両手を蜘蛛の糸にからみながら、ここへ来てから何年にも出した事のない声で、「しめた。しめた。」と笑いました。ところがふと気がつきますと、蜘蛛の糸の下の方には、数限もない罪人たちが、自分ののぼった後をつけて、ると、驚いたのと恐しいのとで、しばらくはただ、莫迦のように大きな口を開いたまま、眼ばかり動かしてまるで蟻の行列のように、やはり上へ上へ一心によじのぼって来るではございませんか。犍陀多はこれを見居りました。自分一人でさえ断れそうな、この細い蜘蛛の糸が、どうしてあれだけの人数の重みに堪える事が出来ましょう。もし万一途中で断れたと致しましたら、折角ここへまでのぼって来たこの肝腎な自分までも、元の地獄へ逆落しに落ちてしまわなければなりません。そんな事があつたら、大変でございます。が、そう言う中にも、罪人たちは何百となく何千となく、まっ暗な血の池の底から、うようよと這い上って、細く光っている蜘蛛の糸を、一列になりながら、せっせとのぼって参ります。今の中にどうかしなければ、糸はまん中から二つに断れて、落ちてしまうのに違いありません。

そこで犍陀多は大きな声を出して、「こら、罪人ども。この蜘蛛の糸は己のものだぞ。お前たちは一体誰に尋いて、のぼって来た。下りろ。下りろ。」と喚きました。

その途端でございます。今まで何ともなかった蜘蛛の糸が、急に犍陀多のぶら下っている所から、ぷつりと音を立てて断れました。ですから犍陀多もたまりません。あつと云う間もなく風を切って、独楽のようにくるくるまわりながら、見る見る中に暗の底へ、まっさかさまに落ちてしまいました。

後にはただ極楽の蜘蛛の糸が、きらきらと細く光りながら、月も星もない空の中途に、短く垂れているばかりでございます。

(三)

御釈迦様は極楽の蓮池のふちに立って、この一部始終をじっと見ていらっしゃいましたが、やがてが血の池の底へ石のように沈んでしまいますと、悲しそうな御顔をなさりながら、またぶらぶら御歩きになり始めました。自分ばかり地獄からぬけ出そうとする、犍陀多の無慈悲な心が、そうしてその心相当な罰をうけて、元の地獄へ落ちてしまったのが、御釈迦様の御目から見ると、浅間しく思召されたのでございましょう。

しかし極楽の蓮池の蓮は、少しもそんな事には頓着致しません。その玉のような白い花は、御釈迦様の御足のまわりに、ゆらゆら萼を動かして、そのまん中にある金色の蕊からは、何とも云えない好い匂が、絶間なくあたりへ溢れて居ります。極楽ももう午に近くなったのでございましょう。)

(芥川龍之介「蜘蛛の糸」大正七年四月十六日)

設問：

この「蜘蛛の糸」の評価として先行研究の説によると、菅忠道氏には、「名作として今日に残ってい

2007/3/15 備考 試 題 隨 卷 繳 交

命 題 委 員：

030 (簽章) 96 年 3 月 15 日

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。

2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。

3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考 試 科 目	日 本 文 學	644 所 別	日 本 語 文 學 系	考 試 時 間	3 月 18 日 星 期 日	第 3 / 4 節
---------	---------	------------	-------------	---------	-------------------	-----------

る芥川龍之介の『蜘蛛の糸』にしても『杜子春』にしても、人間の利己心を、おろかなむなしいものとして描いてはいるが、人間の本质とはこのようなものだ、と、あきらめてしまっている。批判者は自我にめざめた人間ではなく、仏陀であり、仙人であった。なお、片岡良一氏は「蜘蛛の糸」の主題を「救わるべき素質や力を持ちながらそれに徹し得ない故に人間は不幸なのだ」と解釈し、「人間はそういうものだ」とあきらめているのが作者の態度だという解釈がある。

菅氏が言及しているように、本作の中心的な、あるいは表層的なテーマは犍陀多にはせつかく地獄から抜け出すチャンスが与えられていながら、「自分ばかり地獄からぬけ出さうとする」「無慈悲な心が罰をうける」といったエゴイズム批判の教訓的内容である。仏教的見地に立って読むと、この作品は人間のエゴイズムの醜さを表現し、それは自己も他人をも破滅させてしまうと訴えていると思われる。以上の視点から見ると、テキストの傍線部を特に注意しながら、以下の質問にそれぞれ 200 字以内で答えなさい。

設問 1：絶対の救済者、慈悲者としての「御釈迦様」が犍陀多への救いの意味を味わい、その特徴を指摘しなさい。(6%)

設問 2：「蜘蛛の糸」の主題を主人公犍陀多と語り手の両者の見地から指摘しなさい。(6%)

(2) 〈雛の間は雌雄の分らぬ小鳥がある。小鳥屋はとにかく山から、一つの巢の雛をそつくり持つて帰るが、雌と分り次第に捨ててしまふ。鳴かぬ雌は売れぬのだ。動物を愛するといふことも、やがてはそのすぐれたものを求めやうになるのは当然であつて、一方にかういふ冷酷が根を張るのを避けがたい。彼はどんな愛玩動物でも見ればほしくなる性質だが、さういふ浮気心は結局薄情に等しいことを経験で知り、また自分の生活の気持の墮落が結果に來ると考へて、今ではもう、どんな名犬でも名鳥でも、他人の手で大人になつたものは、たとひ貰つてくれと頼まれたにしろ、飼はうとは思はぬのである。

だから人間はいやなんだと、孤独な彼は勝手な考へをする。夫婦となり、親子兄弟となれば、つまらん相手でも、さうたやすく絆は断ち難く、あきらめて共に暮らさねばならない。おまけに人それぞれの我といふやつを持つてゐる。

それよりも、動物の生命や生態をおもちゃにして、一つの理想の鑄型を目標に定め、人工的に、畸形的に育ててゐる方が、悲しい純潔であり、神のやうな爽かさがあると思ふのだ。良種へ良種へと狂奔する、動物虐待的な愛顧者達を、彼はこの天地の、また人間の悲劇的な象徴として、冷笑を浴びせながら許してゐる。〉(川端康成『禽獣』、昭 8. 7)

設問 3：一見、投げやりな感想表白だが、作者の、人間に対する虚無的で、非情な眼が感知される。

ここの最後の段落における「悲しい純潔」と「神のやうな爽かさがある」に集約される屈曲した思念を、心理的に理解して、分析しなさい。(6%)

2007/3/15 備考	試 題 隨 卷 繳 交
命 題 委 員 :	031 (簽章) 96 年 3 月 15 日

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考試科目	日本文學	所別	641 日本語文學系	考試時間	五月十八日 星期日	第 3/4 節
------	------	----	------------	------	-----------	---------

四、次の設問に日本語で答えなさい。(30%)

- 1.『源氏物語』と『平家物語』に表れている意味を述べなさい。(10%)
- 2.井原西鶴と近松門左衛門の作品の違いについて述べなさい。(10%)
- 3.森鷗外と夏目漱石の作品を一つずつ挙げ、それぞれの文学観について述べなさい。(10%)

五、次のテーマについて日本語で書きなさい。(15%)

「日本文学に見られる愛と死」

備考	試題隨卷繳交
命題委員：	032 (簽章) 年 月 日

命題紙使用說明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考試科目	日本歷史	64/所別	日本語文學	考試時間	3月18日 星期日	第3、4節
------	------	-------	-------	------	-----------	-------

一 次の文章の下線の箇所に入りがあれば正しい語句を，誤りがなければ○印を記せ。(20%)
 (1)1913年，第一次世界大戦が始まると，日本は日英同盟を理由として連合国側に参戦した。そのころ中国では、1911年のいわゆる(2)戊戌変法によって清朝が倒れた後，混乱が続いていた。その混乱に乘じ，また欧米列強が極東に力を注ぎえなくなったのを利用して、1915年，ときの(3)山本内閣は，中国の大統領(4)孫文に対し，二十一カ条約の要求をつきつけ，結局その主な部分を認めさせた。これより中国では排日運動が盛んとなり，やがて、1919年の(5)三一運動となった。

二 次の各文の空欄を埋めるのに，もっとも適切と思われる語句を別記の語群から選んでその符号を記せ。(同一語句は一回に限らない。また不必要な語句もある) (25%)

「1」 (1)年に徳川幕府はアメリカと結んだ(2)をはじめとする(3)において，日本が(4)を認め，(5)を失ったことは，日本にとって，きわめて不利なことで，(6)といわれる理由である。これは，当時日本の国力が弱く，外交に不なれであったからであって，(7)年に(8)が(9)の改正交渉をかね欧米に派遣されて以来，明治政府は長い間苦しまねばならなかった。

「2」 (10)は日本政府だけの問題ではなく，国民全体の一致した念願であったが，日本の国際的地位が低かったために，改正交渉は難航した。日本政府は一方では(11)の歓心をかうために極端な(12)をとったり，また他方では(13)年には，(14)，言論集会の自由，租税減額の3大要求をかかげてせまった運動にたいしては，(15)をもって対抗したものである。

「3」 日清戦争の始まった(16)年，外務大臣(17)はイギリスとの間に(18)の撤廃と(19)の一部回復を内容とする(20)の調印に成功し，ついで他国にもおよんで新条約は(21)年から実施された。外務大臣(22)のとき，(23)年，第2次の(24)が行われ，関税自由権は完全に回復され，日本国は条約上の対等の立場と(25)という，明治維新以来の目的を達成するにいたった。

「語群」

ア 独立	イ 安政五カ国条約	ウ 1871	エ 大隈重信	オ 伊藤博文
カ 日米和親条約	キ 1887	ク 開国	ケ 1899	コ 欧化政策
サ 不平等条約	シ 治外法権	ス 1858	セ 日英通商航海条約	
ソ 関税自主権	タ 岩倉具視	チ 小村寿太郎	ツ 1911	テ 条約改正
ト 欧米列強	ナ 日米修好通商条約	ニ 日英同盟	ヌ 井上馨	ネ 外交政策
ノ イギリス	ハ 強硬外交	ヒ 陸奥宗光	フ 1894	ヘ 保安条例
ホ 1854	マ 治安警察法	ミ 1909		

備考 試題随巻繳交

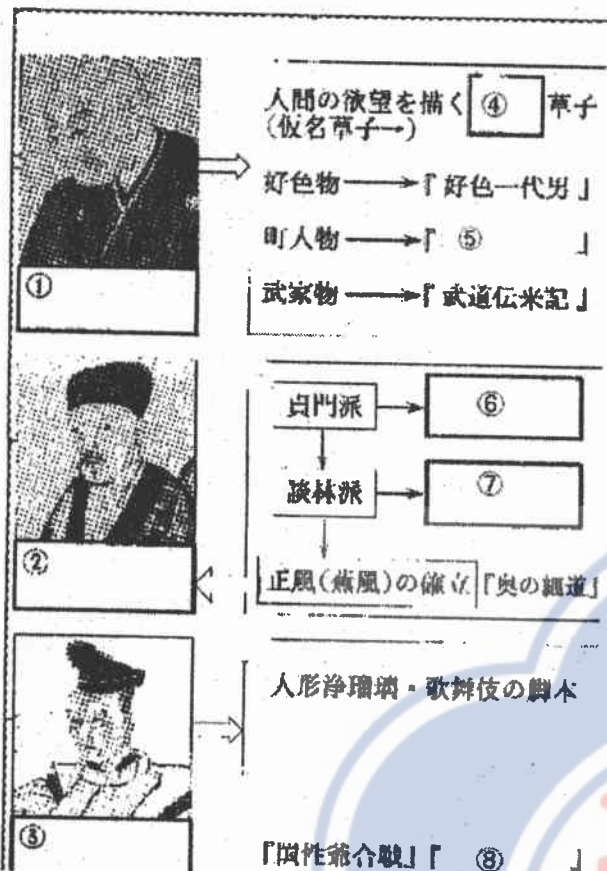
命題委員：

033 (簽章) 96年3月 日

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
 2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
 3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考試科目	日本歷史	6/4/ 所別	日語文學系	考試時間	3月18日 星期日	第3,4節
------	------	---------	-------	------	-----------	-------

三、元祿文化について、図を参照して設問に答えなさい。



①～③、⑥、⑦の人名を下のア～コから選び、記号で答えなさい。各2%

- ア. 近松門左衛門 イ. 山東京伝
ウ. 松尾芭蕉 エ. 松永貞徳
オ. 井原西鶴 カ. 与謝蕪村
キ. 西山宗因 ク. 小林一茶
ケ. 滝沢馬琴 コ. 竹本義太夫

④に入る適切な語を書きなさい。4%

⑤の内容は、「元祿期に成功した商人たちの姿を描いた。」ものです。この書名を下のサ～ツから選び記号で答えなさい。2%

⑧の内容は、「金を奪われた徳兵衛がなじみの遊女お初と心中する。」ものです。この書名を下のサ～トから選び記号で答えなさい。2%

- サ. 『里見八犬伝』 シ. 『東海道中膝栗毛』 ス. 『曾根崎心中』 ツ. 『椿説弓張月』
ソ. 『日本永代蔵』 タ. 『元祿太平記』 チ. 『栄華物語』 ツ. 『雨月物語』

⑨、②の人物が『奥の細道』のなかで詠んだ俳句はどれでしょう。下のテ～ナから選び、記号で答えなさい。2%

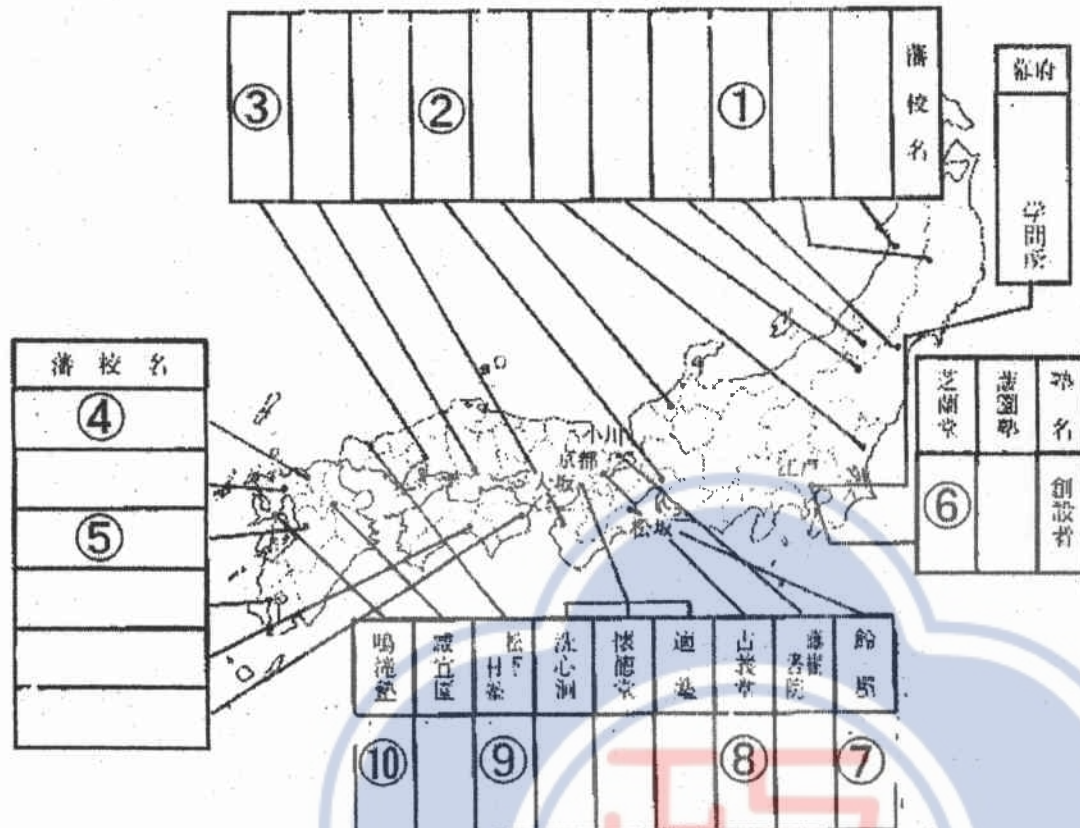
- テ. 春の海ひねもすのたりのたりかな
ト. 五月雨の降りのこしてや光堂
ナ. 雀の子そこのけそこのけお馬が通る

備	考	試 題 随 卷 繳 交
命 題 委 員 :		034

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考試科目	日本歷史	614/ 所 別	日本語文學系	考試時間	3月18日 第3/4節 星期日
------	------	-------------	--------	------	--------------------

四、江戸時代の教育について、図を見て設問に答えなさい。各2%



①～⑤の藩校名を下の
ア～コから選び、記号
で答えなさい。

⑥～⑩の私塾の創設者
の姓名を下のサ～トか
ら選び、記号で答えな
さい。

- ア. 修猷館(福岡) イ. 興讓館(米沢) ウ. 養賢堂(仙台) エ. 学習館(和歌山)
オ. 修道館(広島) カ. 時習館(熊本) キ. 弘道館(佐賀) ク. 明倫堂(名古屋)
ケ. 日新館(会津若松) コ. 明德館(盛岡)
サ. 吉田松陰 シ. 本居宣長 ス. 広瀬淡窓 セ. 伊藤仁斎 ソ. 中江藤樹
タ. 大槻玄沢 チ. 緒方洪庵 ツ. シーボルト テ. ケンペル ト. 荻生徂徠

五、江戸時代の鎖国と開国について、日本語で600～800字で論じなさい。15%

備考	試題隨卷繳交
命題委員：	035

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考試科目	日語語言學	6141 所別	日本語言學	考試時間	3月18日 星期日	第3節
------	-------	------------	-------	------	--------------	-----

答えはすべて日本語で書きなさい。

一、次の用語の意味を例を挙げて説明しなさい。16%

- 1、 転成・派生・複合
- 2、 和製外来語・和製漢語
- 3、 (語義の) 明示的意味・副次的意味
- 4、 国訓・国字

二、日本語の合成語にともなう音の変化について説明しなさい。8%

三、複合語の要素間の関係について説明しなさい。8%

四、「三枚」「三杯」「三人」「三点」「三回」「三階」の撥音/ん/において
音声の相補分布の現象が見られるが、相補分布及び上掲のそれぞれの
語の撥音の実現のされ方を説明しなさい。8%

五、小論文：「外国語と比べて日本語の文はどのような特徴があるか」

(600字ぐらいでまとめなさい) 15%

備考 試題随巻繳交

命題委員： 036 (簽章) 96年 3月 5日

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。

考試科目	日語語言學	所別	日文系	考試時間	9月18日 星期日 第3節
------	-------	----	-----	------	---------------

六、「絶対的テンス」と「相対的テンス」について、説明しなさい。必ず例文を挙げること。(10%)

七、「主語」と「主題」について説明しなさい。必ず例文を挙げること。(10%)

八、次の文は、下線部が誤りです。何故誤っているかを述べ、下線部を訂正しなさい。(15%)

A「私は、犬を飼いたいです。」

B「でも、家族で旅行に行く時はどうしますか。」

A「家族旅行の時は、ペットショップに住んでいます。」

九、次の1～10の文の下線部が、文法上ヴォイスを示す形になっているものは、その種類を書きなさい。ヴォイスを示す形になっていなければ、×を書きなさい。(10%)

例1：弟を使いに行かせた。→使役

例2：太陽が昇ってくる。→×

1. 先生は、いつもたくさんの本を読まれます。
2. 家の前に車を止められて、出入りが不自由だ。
3. 言いたい奴には言わせておけ。
4. 子供を寝かせてから、ゆっくり買い物に行った。
5. 彼はいいかげんな約束をするので、私はいつも煮え湯を飲まされる。
6. アルバムを見ていると、子供の頃が思い出される。
7. 一つの単語が、どうしても思い出せない。
8. いったい、どこから秘密が漏れたのか。
9. 先生、私の病氣、治りますか。
10. 私は、田中先生に日本語を教わりました。

備考 試題隨卷繳交

命題委員：

037

命題紙使用説明：1. 試題將用原件印製，敬請使用黑色墨水正楷書寫或打字（紅色不能製版請勿使用）。
2. 書寫時請勿超出格外，以免印製不清。
3. 試題由郵寄遞者請以掛號寄出，以免遺失而示慎重。